



北海道観光振興機構 広報誌

HOKKAIDO TOURISM ORGANIZATION HTO PRESS

Vol. 29



北海道観光PR
キャラクター
キュンちゃん

撮影場所:五稜郭公園

Contents

02 | 特集

アドベンチャー・トラベル・
ワールドサミット「ATWS2021北海道」

04 | 民族共生象徴空間
Info.

05 | 世界で日本で北海道観光のプロモーション
HTOレポート

11 | HTOリサーチ

12 | キュンちゃんの小部屋
北海道観光振興機構のお知らせ



アドベンチャー・トラベル・ワールドサミット 「ATWS2021 北海道」



はじめに

「自然」「アクティビティ」「異文化」の要素を2つ以上組み合わせ、ストーリーに乗せて実施されるアドベンチャートラベル（以下、「AT」と言う。）は、欧米を中心に需要が拡大しており、特筆すべき点として、「長期滞在が見込まれる」「価値ある体験には支出を惜しまない」「道内各地域での観光消費額増加が期待される」などが挙げられます。

また、北海道の夏場はアクティビティに適した気候であり、冬季は十分な積雪があり、世界レベルのウインターアクティビティが揃っています。加えて、アイヌ文化に触れることはユニークな体験であり、欧米のATトラベラーが北海道に求めるアクティビティは、ほぼ全て体験できることから、北海道はATにおいて欧米に引けを取らない優位性を保有しています。

ATWS2021 本大会は、9月開催予定です。今年度実施をしてきた事業の一部を紹介します。

NO.1 ATWS2021 道内公式ツアーの造成

ATWS2021に参加する海外の旅行業界関係者が実際に北海道のATを体験する日帰りツアーの「DOA (Day of Adventure)」と宿泊を伴う周遊ツアーの「PSA (Pre Summit Adventure)」を造成しました。ATWS2021道内ツアーは現在、ATTA (アドベンチャートラベル・トレード・アソシエーション) による、審査の途中にあります。ATWS2021の道内PSA公式ツアー候補は次の通りです。

プレ・サミット・アドベンチャー (PSA) (候補一覧)

ジャンル	タイトル	メインアクティビティ	難易度
登山・トレッキング	阿寒摩周国立公園ボルケーノ・トレイル	登山	3
	大雪山周遊～ガイド付き登山ツアー	登山	4
	洞爺湖有珠山ジオパーク&黒松内ローランド・アドベンチャー	トレッキング	2
	UNESCO Global Geoparkアポイ岳登山と日高の歴史・文化	トレッキング	3
サイクリング	マチネシリトレッキング・ワイルドサイクリング	トレッキング、サイクリング	4
	洞爺湖から日本海へ～ガイド付きサイクリングツアー	サイクリング	4
	「地の果て・シリエトク (知床)」を目指すサイクリングツアー	サイクリング	4
カヌー・カヤックラフティング	日本最北の地を目指して 上川・宗谷カヌーとサイクリング	サイクリング、カヌー	3
	火山が造った箱庭・大沼カヌーツーリング～カヌー&農山漁村交流	カヌー	2
	日本最北シーカヤックアドベンチャー～ガイド付きツアー	シーカヤック	3
フィッシング	大雪山国立公園唯一の自然湖「然別湖カヤック&トレッキング」	カヤック、トレッキング	3
	富良野岳と鶴川源流ラフティングツアー	ラフティング	3
野生動物観察	ザ・ワイルドフライフィッシング・イン・イースト北海道	フィッシング	3
地域交流	道東の三国立公園を巡るワイルドライフ探索ツアー	野生動物観察	3
	女性による女性のためのSDGs文化体験交流～下川・西興部・滝上～	文化体験	1

※難易度は、1から順に上がり難易度5が最難度となります。

※上記ツアーは、現在PSA公式ツアーの審査中です。

※デイ・オブ・アドベンチャー (DOA)の候補一覧は、ATWS2021北海道実行委員会ホームページをご覧ください。

NO.2

野外救命救急を目的としたアドベンチャータラベルガイド育成事業

欧米におけるATでは、高いレベルの野外救命救急（ファーストエイド）対応が求められています。日本では一般的に上級救命講習で充分とされていますが、欧米の事業者からは世界基準の救命救急資格の取得が求められています。

今年度はタウンガイドを中心としたリスクマネジメントセミナーとアクティビティガイドを中心としたウィルダネス・ファーストエイド研修を実施しましたが、来年度はWafa（ウィルダネス・アドバンス・ファースト・エイド）の資格取得のための事業を計画しています。

リスクマネジメントセミナー

北海道で活躍する文化・歴史・タウンガイド等を対象に都市型救急法（ファーストエイド）の必要性を理解するセミナーを、MFAインストラクターの新野和也氏を講師に迎え、1月下旬から2月上旬にかけて道内5箇所（旭川、函館、釧路、帯広、札幌）で開催しました。

ウィルダネス・ファーストエイド研修

山岳や河川など都市部から離れた場所をフィールドとするアクティビティガイド等を対象に、野外災害救急法（ウィルダネス・ファーストエイド）を学ぶ研修を、WMAJ代表理事の横堀勇氏を講師に迎え、2月下旬に道内4箇所（釧路、帯広、旭川、札幌）で開催しました。



NO.3

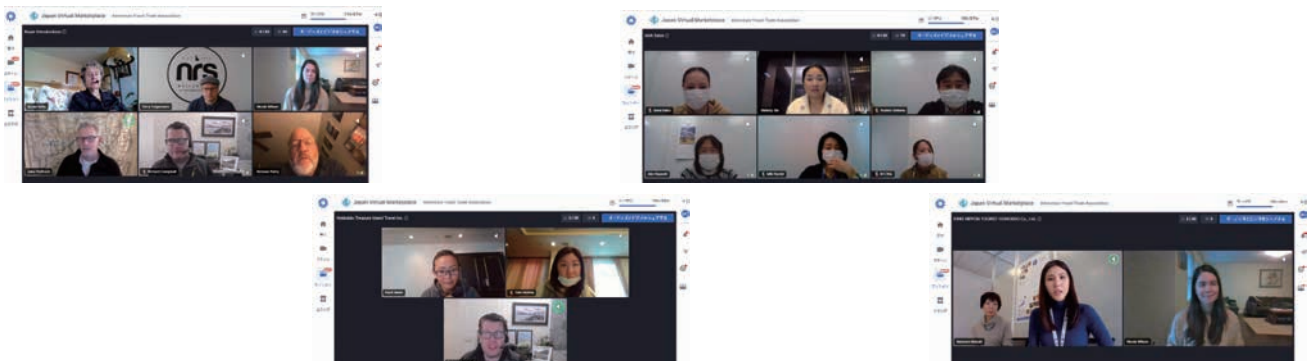
AT商品のラインナップ強化とオンライン商談会を開催

ATWS2021の商談会にて欧米の事業者から北海道のATの魅力やPRするために、AT商品造成事業を実施し、15コースを新たにラインナップしました。また、ATTAと連携し、欧米のAT事業者とオンラインで商談会を開催。ATWS2021本大会に先駆けたAT事業者との商談会では、用意したAT商品に対する意見や現地のニーズ、期待しているコンテンツ情報などを収集することができ、今年9月に開催される本番に繋がる事業となりました。

AT商品造成事業採択コース一覧

ジャンル	タイトル	メインアクティビティ	難易度
登山・トレッキング	自然の奇蹟ー根室・釧路 動物観察とキラコタン岬トレッキング	トレッキング・野生動物	3
	世界遺産と日本遺産を満喫 道東の自然環境と漁業発展を学ぶツアー	トレッキング・カヌー	2
サイクリング	南北海道（松前・江差）をめぐるサイクリングとシーカヤック&スタンドアップパドルサーフィン	サイクリング	3
	ニセコサイクリング&ラフティングと、白老アイヌ文化体験	サイクリング、文化体験	3
	日本開国サイクリングツアー	サイクリング	3
カヌー・カヤックラフティング	北海道の持続可能な森林活用に触れるサイクリングツアー	サイクリング	2
	支笏湖ぐるっと満喫マルチアドベンチャーツアー	サイクリング	4
ハイキング	日高山麓キャニオニングツアー	キャニオニング、ラフティング	2
	オホーツク北方圏カヤックアドベンチャー	カヤック	2
文化体験	大雪山の恵みを体感！ ～高原沼と旭岳ハイキング～	ハイキング	3
	大雪山国立公園「十勝岳」の恵みを味わうジオハイキングツアー	ハイキング	2
野生動物	ニッポンの最北の地を知る！ ～利尻山ハイキングと先人たちの歴史文化～	ハイキング	2
	VOLCANO BAY FOOD ADVENTURE	文化体験	2
野生動物	鳥の島を巡る北方圏ワイルドライフツアー	野生動物、フィッシング	2
	シャチの休息地 知床羅臼の海を探索するワイルドライフツアー	野生動物	2

※難易度は、1から順に上がり難易度5が最難度となります。
※上記ツアーは、ATWS2021の公式ツアーではありません。



令和3年度 教育旅行の予約好調



「皆様のご来場をお待ちしております」と笑顔で呼びかけるスタッフたち

道内外で認知度高まる

新型コロナウイルス感染拡大による影響により旅行需要が低迷する中、ウポポイ(民族共生象徴空間)の令和3年度の教育旅行については、道内外の小・中学校、高等学校から多くのご予約をいただいております。

教育旅行の予約受付は昨年12月14日から開始し、2月25日現在で小学校248校(17,913人)、中学校171校(16,359人)、高等学校194校(32,982人)と前年同期比の約1.7倍の申し込みがあります。

小学校は札幌市をはじめ道央地区の道内校が多く、中学校は道央・道東地区を中心とした道内校、高校は四国・近畿地方を中心とした道外校が多い傾向にあります。

入場日は5月、6月、7月、9月、10月に集中しており、混雑日はすでに予約受付停止の日もあります。

昨年7月の開業以降、修学旅行の見学施設として、道内校だけではなく、道外の旅行会社の担当者や学校教職員への認知度が高まってきた結果とらえております。引き続き、PR活動、受け入れ体制の改善や学校団体プログラム等の充実を図ってまいります。予約等に関する詳細はウポポイ公式ウェブサイトへ(<https://ainu-upopoy.jp/education/reserve/>)。

公式ウェブサイトが充実

ウポポイオフィシャルサポーターのTEAM NACSの5人が楽しく、真剣に、様々なテーマでアイヌ文化にTRYするスペシャルウェブサイト「TRY!

UPOPOY! with TEAM NACS」を公開しております(<https://try-upopoy.jp/>)。

自宅でウポポイツアー気分を楽しめる「トゥレップンとゆく!バーチャルウポポイ360」(<https://ainu-upopoy.jp/virtual360/>)=無料公開=ぜひご覧ください。

国立アイヌ民族博物館の公式ウェブサイト(<https://nam.go.jp/>)では人気の「ホリデーイベント」の開催告知や、テーマ展「収蔵資料展 イコロ ～資料にみる素材と技～」(3期:3月30日～5月23日)の見どころ紹介なども行っておりますので、ご来館の際はぜひチェックしてください。

新型コロナウイルス感染拡大防止のための取り組みとして、入場日の予約制(日付指定)を導入しております。国立アイヌ民族博物館の展示室の観覧を希望する方は、別途、オンラインによる入館日時の予約が必要です。詳細はウポポイ公式ウェブサイトへ。



ウポポイ見学を楽しむ児童たち



スペシャルウェブサイト「TRY! UPOPOY! with TEAM NACS」



自宅でウポポイツアー気分を楽しめる「トゥレップンとゆく!バーチャルウポポイ360」

国内誘客部

今号の
トピックス

LINEを核とした情報発信プロモーション

みんな大好き北海道とつながろう キュンちゃんとお友達になってね!

Withコロナにおいて求められる、非接触型で、効率的に北海道の魅力を発信することを目的として「GoodDay北海道LINE公式アカウント」を2020年9月に開設しました。

2021年1月からは改めて2万人の友だち登録を目標に運営を開始しました。北海道観光PRキャラクター「キュンちゃん」をメインキャラクターとして道内各地域の魅力発信を行っています。

1月から3月にかけてキュンちゃんが約30の道内各地域を訪問し、「キュン」とする地域の食や観光素材を写真・動画で取材してきました。取材した内容はLINE公式アカウントでの情報発信やキュンちゃんのTwitterやFacebookなどでも発信することで、より多くの皆様に情報をお届けすることができました。

3月16日には、オンラインイベントとタイアップしたテレビ番組「北海道の魅力再発見！ちょっとここだけのマチ自慢」を放送し、北見市、鹿部町、網走市、登別市、洞爺湖町に協力いただき各地の魅力や特産品などをお届けしました。

現在お友達登録者数は、目標としていた20,000人を上回り、約21,000人となりました。今後はさらに、会員の皆様の協力をいただきながら情報発信を充実させて行きます！よろしキュン☆



担当
伴

今後のスケジュール>>>

主な実施事業(予定)	事業内容
北海道ブロック記者発表会	東京、大阪・名古屋での開催
観光素材集約システムの構築	北海道トラベルナビの整備・充実
他県と連携した相互送客事業	道内直行便運航地域でのプロモーション
Web・SNSプロモーション	LINE公式アカウントを活用した情報発信
大規模イベント出展	ツーリズムEXPOジャパン2021OSAKA出展(11/25-11/28)
交通連携プロモーション	道内・道外向け閑散期対策キャンペーンの実施
北海道修学旅行活性化事業	受入体制整備、各種プロモーションの開催

海外誘客部

今号の
トピックス

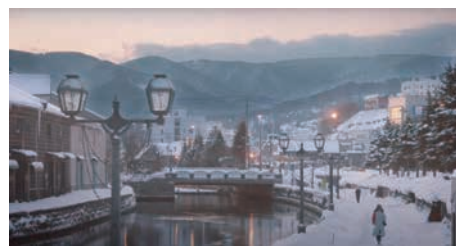
デジタルメディアを活用した情報発信事業 (欧州市場)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、外国人観光客が来道できない状況が続いていますが、収束後の海外旅行先に『北海道』が優先的に選ばれるよう、北海道の情報を継続的に発信するためにデジタルプロモーションを実施いたしました。

当事業では、欧州のミレニアル世代(20~39歳)、モダン・ラグジュアリー層、親日層を対象に、動画プロモーションを実施しました。2月上旬にYouTubeで公開し、すでに16万回再生に達しました。

今回の動画制作では、フランス人ディレクター、フランス系カナダ人監督、日仏ハーフモデル Klara Blanc(クララ・ブラン)を起用。欧州人が魅力を感じる北海道のスポットを事前ロケで選定し、欧州人目線や、彼らの感性・表現方法を最大限に尊重して映像化しました。

コロナ禍では「北海道」の認知度を上げ、コロナ収束後の旅行先リストに「北海道」を入れてもらい、「北海道への興味を深めること」「北海道への憧れを持続させること」、が重要だと考えています。「東京オリンピック・パラリンピック」、「ATWS2021」を契機とし、欧州からの来道促進に引き続き取り組んで参ります。



実施概要

- 事業開始日:12月10日~
- 対象国:イギリス・フランス
- 主な内容
 - (1)動画の制作・配信
 - (2)記事制作および海外メディア(デジタルおよび雑誌)掲載
 - (3)その他情報拡散施策の実施

担当 水谷 スコットニー



今後のスケジュール>>>

主な実施事業(予定)	事業内容
デジタルメディアを活用した情報発信事業	東アジア・中国・東南アジア・欧米をターゲットとし、コロナ収束後の海外旅行市場の再開に向けカスタマーの関心を繋ぎ止めるため、デジタルメディアを活用し、北海道のリアルな観光情報を発信する。
オンライン旅行博	特集ウェブサイトでの情報発信、ライブイベントのオンライン配信並びに動画共有サイトでの配信等を行い、海外対象市場におけるターゲット層の訪日・北海道観光への興味喚起、旅行先としての北海道の優先順位の向上、北海道ファンの獲得をはかり、来るべき海外渡航再開に向けた外国人観光客誘致に繋げる。
欧州レップ事業	欧州からの訪日客増加を実現するために観光レップを活用し、旅行会社での商品造成と誘導を行う。
東京オリパラを契機としたプロモーション事業	東京オリパラ開催を契機に、道内各地域の観光の魅力を発信し、外国人観光客をはじめとした来道客の増加を図る。

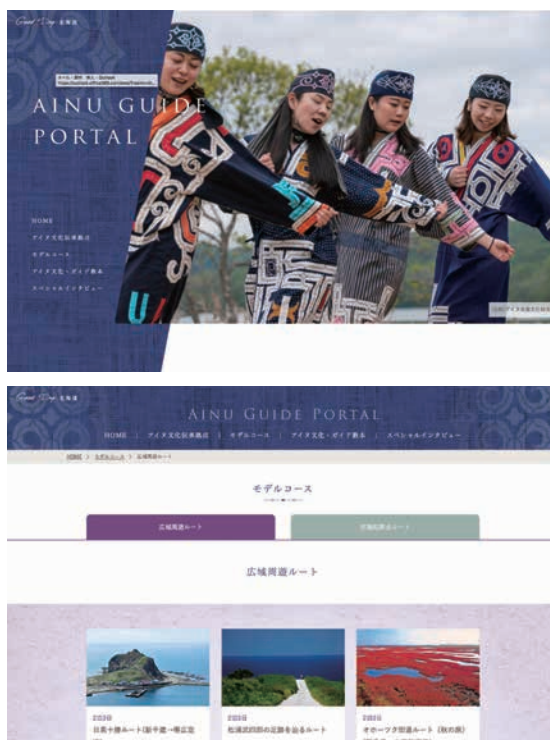
地域観光部

今号の
トピックス

アイヌ文化伝承拠点地域が 一目でわかるWEBページが完成!

コロナ禍の昨年7月に『ウポポイ(民族共生象徴空間)』がオープンし、道内外から多くの観光客が訪れていますが、このほど道内各地に点在するアイヌ文化の伝承拠点地域を紹介するWEBページが完成し『AINU GUIDE PORTAL』を当機構のサイト(GoodDay北海道)内において公開しております。『旅マエ』『旅ナカ』において旅行計画をする際の検索ツールとして、また、修学旅行などを検討する学校や旅行会社の関係者などが容易に情報を取得出来るよう、エリア・カテゴリ別に体系化されています。また、ガイド向けに発行した『アイヌ文化・ガイド教本』の電子版や、道内各地でアイヌ文化の伝承に取り組んでおられる方々を紹介するページがあり、『ウポポイ』の職員や、アイヌ料理が食べられる飲食店主、ゲストハウス経営者、伝統工芸品の作家、アイヌ文化の保存団体代表者など、道内で活躍する様子をインタビュー形式で掲載しております。

今後も、アイヌ文化を目的とした道内周遊を促進させるため、地域の関係者とともに受入体制の整備を図って参ります。



担当 生川 嵯峨山



今後のスケジュール>>>

実施内容	4月	5月	6月
R3年度地域の魅力を活かした観光地づくり事業	<ul style="list-style-type: none"> ●4月上旬予定 応募開始 ●4月下旬予定 応募締切 	<ul style="list-style-type: none"> ●5月中旬予定 審査会 ●5月下旬予定採択結果通知 	<ul style="list-style-type: none"> ●6月上旬予定 事業着手

広域観光部

今号の
トピックス

「旅マエ」からの地方空港認知向上等による 道内空港受入環境整備事業「北海道特集ページ」公開致しました。

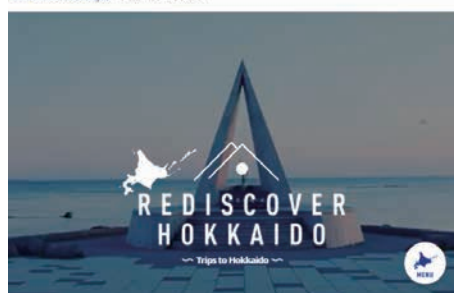
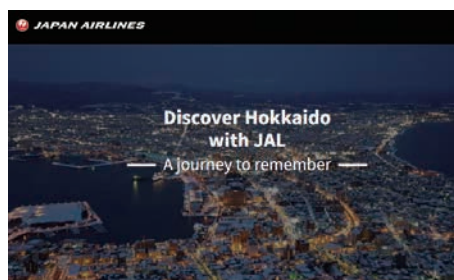
道内には新千歳空港以外に定期便が就航する空港が11も存在する。それらの空港が外国人旅行者のゲートウェイとなっている率は8%に過ぎず、地方空港を有効に活用することこそが道内に点在する多くの魅力的な観光地を巡る周遊旅行増加の極めて重要なポイントと考え、「Good Day北海道」内にて、旅マエの外国人が行きたい場所に最も便利で合理的な空港情報をきちんと得られるように、空港を軸としたエリアの多言語ページを準備致しました。

更には、道内地方空港を網羅している代表的な航空3社(JAL, ANA, ADO)が運営する多言語サイトと旅行検索サイト「Expedia」にて【北海道特集ページ】を制作し外国人旅行者が住む地域から直接道内の地方空港の航空便が検索できる仕組みを持たせ誘客促進を図ります。

この度、当事業にて制作「北海道特集ページ」が公開致しましたので是非、ご覧ください。

- Good Day北海道【Airport Information】
https://en.visit-hokkaido.jp/travel/airport_information
- JAL: <https://en.jal.japantravel.com/feature/hokkaido>
- ANA: <https://www.ana.co.jp/en/jp/japan-travel-planner/rediscover-hokkaido/>
- AIRDO: <https://www.airdo.jp/en/plan/destinations/>
- Expedia: <https://www.expedia.com/lp/ms-dmo-exp-us-hokkaido-tourism-org?cache=false&siteid=28&langId=1041>

※上記掲載URLは一例です。



担当 武内 二村



今後のスケジュール>>>

主な実施事業(予定)	事業内容
【道内を10のエリアに区分して実施する地域開発事業】 (12地域13事業)	コンテンツの開発・磨き上げ等の受入環境整備の取り組みを行う
【二次交通データの高度化とデータの有効活用事業】	コンテンツプロバイダー等がサービス提供に必要とする、より高度な二次交通情報データ等をオープンデータプラットフォームに一元化し、交通事業者等が自ら更新できる仕組みの構築を行う
【「新たな旅のスタイル」の普及促進事業】	デジタルノマドと言われる仕事をしながら旅行をする人たちが急速に増えていることから、ポストコロナにおいて訪日ワーケーション等の新たな旅行ニーズの掘り起こしを目指し、各国のニーズ把握と旅行商品の造成を行う
【一括民間委託された道内7空港を活用した広域観光周遊モデルルート造成事業】	道内7空港の一括民間委託をフックとし、旅マエ時点での存在認知を進め、訪日の際の目的地とすることで周遊性を高める。また、FITの国内航空便の利用も視野に入れ、インバウンド特別料金の予約・購入サイトへの導線も構築する

アドベンチャートラベル推進本部

今号の
トピックス

北海道のアドベンチャートラベルの 魅力を伝える動画を制作

本年度の事業では招聘事業等を止む無く中止する一方、北海道のATのイメージを伝える映像制作事業を2種類進めました。

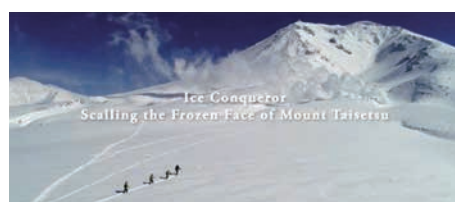
一つ目は国の支援(地域の観光資源を活用したプロモーション事業・旧VJ事業)を受けながら、ATWS2021公式エクスカージョンの予定コース(PSA、DOA)を中心とした映像・画像を制作しました。ニセコ在住のフォトグラファーで、2019年G20観光大臣会合用の映像製作の実績があるA.ジェイミーソン氏を総合プロデューサーとして起用、テーマを「HOKKAIDO The Island of Adventure」とし、グリーン期、通年、PSAコースのイメージの動画制作のほか、PSA・DOAのイメージ画像を撮影しました。

もう一方は、北海道の冬に焦点を当てたAT動画の制作で、阿寒のアイヌシアターイコロのPR動画を手掛けた札幌の事業者を中心とするコンソーシアムによる作品。北海道出身の山岳ガイドが監修を担い、バックカントリー、アイスクライミング、流氷ウォーク、バードウォッチングなど、北海道ならではの冬のATを映像で紹介しています。

いずれの動画・静止画も、ATWS2021関連事業はもとより、北海道のATを推進する場面で今後活用していく予定です。



撮影の様子



担当 上田 石橋



今後のスケジュール>>>

主な実施事業(予定)	事業内容
観光人材育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・スルーガイド育成事業 ・アクティビティガイド語学研修事業 ・野外救急救命研修
海外誘客プロモーション事業(ATWS関連)	<ul style="list-style-type: none"> ・AT商品造成支援・クオリティチェック ・商談会(ATWS2021) ・商談会(その他) ・冬期招聘事業

※ATWSの開催を契機として、研修やプロモーション等の取り組みにより、高品質で収益性の高いATの受入体制整備を図ります。

マーケティング部

今号の
トピックス

新型コロナウイルス感染症対策施設紹介サイト 施設登録のご案内

北海道及び(公社)北海道観光振興機構では、新型コロナウイルス感染症の拡大防止に向け、道内の宿泊施設、観光施設の感染予防対策の取り組み状況を紹介する「新型コロナウイルス感染症対策施設紹介サイト(日本語・英語)」を本年度作成しました。

本ウェブサイトでは、北海道が推奨する「新北海道スタイル」の実践や業界別ガイドラインに沿った道内の宿泊・観光施設の皆様が取り組まれている新型コロナウイルス感染症対策の情報をピクトグラムを活用しながら発信しています。

つきましては、感染症への対応策の紹介について主旨にご賛同・ご参加頂ける宿泊施設及び観光施設の皆様に、本サイトをご活用いただきたく、ご登録・更新等ご協力のほどお願い申し上げます。

【新型コロナウイルス感染症対策施設紹介サイト】

- 日本語 <https://safe-travel.visit-hokkaido.jp/>
- 英語 <https://safe-travel.visit-hokkaido.jp/en/>
- 参加施設登録方法

右記QRコードを読み取り感染症対策施設紹介サイトにアクセス
 サイト上部「事業者ログイン」をクリックし
 「新規ユーザー登録」から必要情報をご入力願います。



各施設の感染症対策の内容をピクトグラムなどを用いて紹介



担当 津田 林



今後のスケジュール>>>

主な実施事業(予定)	事業内容
withコロナ・ポストコロナを見据え、各フェーズによる短期的対策と中長期的な視点によるマーケティングを実施	・国内市場・・・道外 ・インバウンド・・・インバウンド需要の回復を見据えたマーケティング
観光プラットフォーム	オープンデータ、ビッグデータ等の各種データの更新
地域DMOへの支援	アンケート、調査結果のフィードバック、地域ニーズのヒアリング等を通じて、道内市町村・地域DMOのインバウンド戦略策定を支援する

GoToトラベルの停止に伴い、12月以降、来道者数も減少

令和2(2020)年11月 来道者輸送実績

(単位:人)

	総数	航空機	JR	フェリー
R2年11月	582,786	485,300	45,800	51,686
R1年11月	1,088,199	973,424	59,800	54,975
対前年比	53.6%	49.9%	76.6%	94.0%

航空機利用による来道者数(空港別)

(単位:人)

エリア	新千歳 丘珠	函館	旭川	稚内	中標津	帯広	釧路	女満別	紋別
R2年11月	383,957	47,084	18,782	175	225	13,125	11,168	8,906	1,878
R1年11月	789,110	61,235	43,261	2,658	3,101	28,161	21,171	21,268	3,459
対前年比	48.7%	76.9%	43.4%	6.6%	7.3%	46.6%	52.8%	41.9%	54.3%

(2020年12月北海道観光振興機構調べ)

11月の来道者数は、総数で約58万人と対前年比53.6%となりました。10月に続き、対前年比50%を超える来道者数となりました。

令和2(2020)年12月 来道者輸送実績

(単位:人)

	総数	航空機	JR	フェリー
R2年12月	415,242	341,783	25,500	47,959
R1年12月	1,071,991	948,906	65,700	57,385
対前年比	38.7%	36.0%	38.8%	83.6%

航空機利用による来道者数(空港別)

(単位:人)

エリア	新千歳 丘珠	函館	旭川	稚内	中標津	帯広	釧路	女満別	紋別
R2年12月	268,610	30,819	14,418	365	546	10,900	8,161	6,788	1,176
R1年12月	776,326	58,465	40,529	2,100	2,794	26,151	20,868	18,170	3,503
対前年比	34.6%	52.7%	35.6%	17.4%	19.5%	41.7%	39.1%	37.4%	33.6%

(2021年1月北海道観光振興機構調べ)

GoToトラベルの停止に伴い、12月の来道者数は、総数で対前年比38.7%となり、11月と比較し、対前年比を大きく下回る結果となった。

令和3(2021)年1月 来道者輸送実績

(単位:人)

	総数	航空機	JR	フェリー
R3年1月	249,877	200,761	13,600	35,516
R2年1月	1,008,092	914,102	50,300	43,690
対前年比	24.8%	22.0%	27.0%	81.3%

航空機利用による来道者数(空港別)

(単位:人)

エリア	新千歳 丘珠	函館	旭川	稚内	中標津	帯広	釧路	女満別	紋別
R3年1月	169,760	8,769	8,118	143	172	5,456	4,062	3,795	486
R2年1月	745,317	50,189	44,372	1,756	2,738	27,267	20,035	19,044	3,384
対前年比	22.8%	17.5%	18.3%	8.1%	6.3%	20.0%	20.3%	19.9%	14.4%

(2021年2月北海道観光振興機構調べ)

GoToトラベルの停止期間延長に伴い、1月の来道者数は対前年比24.8%と前年の4分の1まで減少。

道内への直接入国者数については、新型コロナウイルス感染症による入国規制により、今号については、掲載を見送らせていただきます

北海道観光PRキャラクター

キュンちゃんの 小部屋

キュンちゃんが 北海道の情報をお届け LINE公式アカウント誕生!!

キュンちゃんが北海道の情報を紹介するLINEが誕生♪北海道の魅力をみんなにお届けするので♪お友達募集中!みんなも登録してね♪



step 1



QRコードを読み取る

step 2



ボタンを押して友だち追加する

step 3



お友達登録完了!

1月29日配信
「流氷観光砕氷船おーろら」



2月19日配信
「アルゴグラフィックス北見カーリングホール」



北海道観光振興機構とは

北海道における観光の振興と地域活性化を目的として、様々な社会環境の変化に対応し、国内外への観光客誘致や地域の基盤整備、連携促進などを行う組織です。

基本理念

道民と一体となって、観光を北海道のリーディング産業に導き、観光で地域を活性化します。

行動指針

北海道の地域と産業を牽引する観光の中核組織としての役割を果たします。

事業概要

5つの事業機能をもつ組織です。

1 北海道観光戦略の推進機能

- 北海道観光戦略の企画推進
- 観光に関する提言・要望活動
- 北海道さっぽろ食と観光情報館受託
- 各種セミナー開催

2 コーディネート機能

- 国・道および地域間調整
- 他産業との連携

3 マーケティング機能

- マーケティング調査
- 来道者調査

4 地域支援機能

- 観光づくり、地域観光商品の開発支援
- アイヌ部会の運営
- 地域分科会の運営
- 地域支援部会の運営
- 人材育成研修
- 「おもてなしタクシー」の事務局
- 訪日外国人旅行者周遊促進事業
- DMOの推進

5 プロモーション推進機能

- 国内
 - 国内観光プロモーション
 - 誘客部会の運営
 - 首都圏記者発表会
- 海外
 - 海外観光プロモーション
 - 新千歳空港観光案内所



ますます充実! 北海道の観光案内所

JR札幌駅内

北海道さっぽろ観光案内所

対応言語 / 日本語・英語・中国語・韓国語



JR札幌駅の「北海道さっぽろ「食と観光」情報館」内にあり、JR総合案内所が併設。専門のスタッフが日本語以外に、英語、中国語、韓国語にて旅行相談に応じ、最新の観光情報を提供いたします。観光機構作成パンフレット及び会員施設のパフレットが各種陳列されています。

住所 / 札幌市北区北6条西4丁目JR札幌駅西コンコース北口
北海道さっぽろ「食と観光」情報館内
営業時間 / 8:30~20:00 定休日 / 年中無休
問合せ / 電話011-213-5088

JR有楽町駅前(東京)

どさんこ旅サロン

対応言語 / 日本語



「どさんこ旅サロン」は、東京・JR有楽町駅前のアンテナショップ「北海道どさんこプラザ」がある東京交通会館の3階に入っています。道内各地のパフレットを取り揃えているほか、案内カウンターでは、スタッフによる観光・イベント情報のご案内やご旅行相談も承っております。

住所 / 東京都千代田区有楽町2丁目10-1 東京交通会館3階
営業時間 / 11:00~19:00
定休日 / 土・日・祝、年末年始、施設的全館休業日
問合せ / 電話03-6206-3163

会員募集中! 入会申込みの詳細は、こちらにお問合せください

GoodDay北海道ウェブサイト内
「北海道観光振興機構について」
<http://www.visit-hokkaido.jp/company/>
北海道観光振興機構 総務部(受付/月~金 9:00~17:30)
TEL.011-231-0941

Good Day 北海道

北海道観光公式サイト <http://www.visit-hokkaido.jp/>

北海道観光振興機構広報誌 HTO press vol.29(令和3年3月26日発行)

HOKKAIDO TOURISM ORGANIZATION [発行]公益社団法人 北海道観光振興機構
〒060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目緑苑ビル1F
TEL.011-231-0941 FAX.011-232-5064